

松田

競泳
200バタ

銅



発行所
山形新聞社
山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023(622)5271
Copyright (c) 2012
Yamagata Shimbun

2012年
8月1日
〈水曜日〉

電子
速報版

購読申し込み
(9-17時)

0120-81-8040

やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

携帯・スマホ
yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

北島、立石、星が決勝へ



ロンドン五輪は31日、競泳の男子200メートルバタフライ決勝で、松田丈志（コス

モス薬品）が1分53秒21で、北京五輪に続く2大会連続の銅メダルを獲得した。前半戦を終え、日本のメダルは北京五輪に並ぶ5個に達した。レクロー（南アフリカ）が1分52秒

96で勝ち、3連覇を狙ったフェルプス（米国）は1分53秒01で2位だった。松田は後半に追い上げたが、トップに0秒25届かなかった。序盤からフェルプス

が先行。松田は100メートルを4番手でタインしてから伸びた。150メートルではトップのフェルプスから0秒38差の2番手に浮上し、最後の50メートルでも迫った。しかし、

レクローが追い込んで2人を抜いた。3人のタイムは、2010年の高速水着禁止後、トップ3となった。松田は「北京から4年ぶりに会心の泳ぎができたという気持ちで、金メダルまであと0秒3で悔しい気持ちの両方がある。多くの方に支えてもらった銅メダルだと思う」と話した。

星は3位のタイム

男子200メートル平泳ぎ準決勝は北島康介（日本コカ・コーラ）が全体で5位の2分9秒03、立石諒（NECグリーン）は7位の2分9秒13で決勝進出。女子200メートルバタフライ準決勝の星奈津美（スウィン大教）は3位の2分6秒37で決勝に進んだ。



銅メダルを手に笑顔の松田丈志



女子200メートルバタフライ準決勝で2分6秒37の3位で決勝に進んだ星奈津美